

大規模UPSシステム

荻原 哲次・ほか

Tetsuji Ogiwara

1. まえがき

コンピュータを中心とした情報ネットワーク化は、エレクトロニクス技術の発展により、最近では企業からオフィスあるいは一般家庭にまで浸透しつつある。また、コンピュータを始めとして各種エレクトロニクス機器は安定な電力を必要としており、特に電算センタに見られるような大規模システムでは、一瞬の停電によるコンピュータの停止が及ぼす影響は計り知れないものがある。

これらコンピュータシステムにとって、24時間・365日連続して高品質の電源を供給するUPSシステムの位置付けは、極めて高いものとなっている。本稿では日動火災海上保険株式会社の新電算センタに納入した、コンピュータオンラインシステム用高信頼度大規模UPSシステムの実例を中心に大容量UPS「SANUPS 300・」の技術動向を紹介する。

* 以下に見出しのみを列挙します。

2. UPSシステム構成

2-1. システムの概要

2-2. システムおよびUPSの特長

3. 運転特性

3-1. 交流入力特性

3-2. 交流出力特性

3-3. 並列運転特性

3-4. 過渡特性

4. 大容量UPSシリーズ

5. むすび



並列冗長UPSシステム外観

SANYO DENKI Technical Report

No.1 May - 1996